

厚生労働省保険局から提供される匿名診療等関連情報を用いた研究に関して

【研究課題】

手術基幹コード（STEM7）と麻酔時間による手術分類（Kコード）の妥当性の検討
（審査番号：）

【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座

研究責任者 東京大学大学院医学系研究科医療品質評価学講座 特任准教授 隈丸 拓

担当業務 データ解析

【研究期間】

2021年5月28日～2023年3月31日

【対象となる方】

2019年4月1日～2021年3月31日の間に、全国の病院に入院して手術を受けられた方

【研究の目的】

本研究は、診療報酬請求の際に用いられる手術分類コード（Kコード）と2018年度より新たに収集されている手術基幹コード（STEM7）との組み合わせのパターンや、それらと手術の全身麻酔時間との関係などから、Kコードによる手術の分類の妥当性や有用性を評価することを目的とします。

【研究の方法と情報項目】

本研究で利用する情報は、厚生労働省保険局の管理する全国のDPCデータベース（入院中の診断や治療、手技・手術などをまとめた医事請求に関連する情報のデータベース）をもとに集計したデータを用います。集計は申請に基づいて厚生労働省が実施し、集計表データのみが我々の講座に提供されます。集計表には、Kコード、STEM7、入院請求区分を示す診断群分類コードの組み合わせの頻度、そしてそれぞれの組み合わせごとに全身麻酔時間や入院期間がカテゴリー化された頻度が記載されています。患者さんの背景情報（年齢や性別、基礎疾患など）は集計に含まれず、個人を同定することができるような情報はありません。

集計表およびそこから作成される情報は、厚生労働省のガイドラインに沿った運用規定に基づいて厳格に管理され、取扱い者として登録された者のみがアクセスします。ま

た、公開用に作成した集計値は厚生労働省の確認・承認を得た上で公開されます。

この研究に関する費用は、厚生労働行政推進調査事業費補助金（政策科学総合研究事業（政策科学推進研究事業）「公的医療保険における外科手術等の医療技術の評価及びその活用方法等に関する研究」（代表：岩中 督）および「リアルワールドデータ（RWD）に基づく外科手術等の高度化・多様化する医療技術の評価及びRWDの活用に資する研究」（代表：岩中 督）から支出されます。研究の費用に関する情報はすべて東京大学医学部利益相反アドバイザー機関に報告し、利益相反マネジメントを適正に行っています。

2022年7月

【問い合わせ先】

東京大学医療品質評価学講座 特任准教授 隈丸 拓

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-5800-9121 FAX：03-5800-9121

Eメールでのお問い合わせ：hqa-adm@umin.ac.jp